



むらさん

第11号

発行者

山形県立村山産業高等学校
PTA広報委員会

印刷

中央印刷(株)村山支店
TEL 0237(55)3700



オープンスクール



校地風景



校長着任式

新時代への飛躍

～令和・Birthful Harmony～



新入生宣誓



入学式～在校生による校歌紹介～



野球全校応援

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校のPTA活動に対し、多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、開校から六年目の本校を飛行機に例えれば、あらゆる可能性を探るためフルパワーで滑走・離陸し、上昇気流を掴んだところまでが、これまでの五年間だったと思います。

ここからの五年間は、「安定飛行」を持続しなければなら



「さらなる高み」へ！

校長 大山 慎一

りません。しかし、守りに入るのではなく、本校の生徒・教職員一人一人が「さらなる高み」を目指して挑戦し続けること、そして農・工・商の大学科が「三位一体」となつて相乗効果を生み出し、他校にない教育的価値を発信していくことが何より重要です。

これを実現するには、保護者の皆様との協働が欠かせません。一層のご協力の程よろしくお願い致します。



新時代を迎え

PTA会長 高橋 祐一

「平成」から「令和」に代わり新時代の一步目を踏みだした今年、日本は二〇二〇年東京オリンピックや二〇二五年大阪万博開催など、国を挙げてのビッグイベントに向けて大きな動きがある一年になる事でしょう。そんな社会の動きに伴い私たちの生活や子供たちを取巻く環境は更に変化し、昭和生まれの親世代には予測も出来ない社会へと変化すると思われまます。村山産業の生徒達はこの急速に変化する社会にどんな形で関わって

いくのでしょうか。地域の産業・社会を担う実践力を備え、他分野とも連携して変化に適切かつ柔軟に対応できる教育を受けた生徒たちですから、必ずや「令和」の時代に必要とされる人間として各方面で活躍する事と思います。いつの時代も新しい力が新時代を創るのではないのでしょうか。

「むらさん」の活躍を大いに期待しPTAの一員としてサポートしていきたいと思ひます。

東北地区高P連 山形大会

研修委員長 鈴木 満晴



第六十八回東北
地区高校PTA連
合会山形大会が七
月四・五日、山形で開催され
ました。四日の情報交換会
で「やまがた愛の武将隊」の迫
力ある演武、「山花笠サ
クル」の踊りを見せて頂き、
他県のPTAも楽しんでおら
れました。六日の研究協議で
は、東北六県代表校がそれぞ
れ学校の特性を十分に生かし
たPTA活動を発表され、大
変興味深いものでした。大変
活発に活動されている学校も
ありましたが、PTA総会の
出席率が工夫しても結果に結
びつかないと言った問題は多
くの学校で共通していると思
いました。最後に「又新連」
のキレのある素晴らしい演舞
を見られ有意義な一日でした。



PTA会長 高橋 祐一

去る七月四日、五日、第
六十八回東北地区高等学校PTA
連合会山形大会が山形市
内にて開催されました。本校
PTAからは役員と先生方合
わせて二十名で参加してきま
した。

「一人ひとりの個性が奏で
あう未来へ」のスローガンの
下、東北各地から集結したPTA
関係者は初日の情報交換
会や各学校の研究協議発表、
講演などを通じて日頃の活動
に繋がる内容を模索しており
ました。

そして、高校生発表では本
校の郷土芸能部「又新連」が
むらやま徳内ばやしを披露し
てくれました。東北全域に本
校の活動を発信でき非常に有
意義な大会となりました。参
加して頂いた皆さん、本当に
お疲れ様でした。



生徒会紹介

生徒会長 阿部 武宣



生徒会では、
今年度から生徒
会室前に意見箱
を設置しました。
理由は全校生徒
との意見の交流を深めるためです。
普段言えないような学校生活で感
じている気になっていることや、
悩みを書いてもらうことによって、
意見を交流すればより良い学校に
して行くことができると考えまし
た。

六月の集計結果では、クラス
マッチに対する要望が多く寄せら
れていました。その中でも多かつ
た団体競技の種目を増やすこと、
競技時間の変更の二つの改善に成
功しました。多くの意見を出し合
うことによって得られた成果だと
感じています。これからも、届い
た要望を一つでも多く実現できる
ように力を入れていきます。

また、常時活動である「朝の挨拶運動」では、明るく、大きな声
で挨拶することを心がけて取り組
んでいます。
今年度も新しいことに積極的
に挑戦し、活発な学校にしてい
くために、生徒会全員で力を合
わせて活動します。よろしくお願
いします。



クラスマッチ



クラスマッチ～大縄跳び～



壮行式



対面式



部活動紹介



部活動紹介

農業経営科

本校をあげてのプロジェクトとして、三年ほど前から取り組んできているものに「花ひかりプロジェクト」がある。学校で栽培したイネを、(株)六歌仙の酒蔵にて醸造し、純米吟醸酒として販売しようとの取り組みであるが、お陰様で売り上げの方もすこぶる好調のようである。現在販売している酒は、村農生まれの酒米「山酒4号(玉苗)」が原料となっている。

作物班では、その栽培に取り組み、加工班では酒粕利用による酒カステラの開発と酒粕からの米酢醸造を、果樹班ではその酢を活用しての高品質果実生産の研究に着手するなど、「花ひかりプロジェクト」の中核として、学科をあげての研究に盛り上がりを見せているところである。



学科長 後藤 肇

農業環境科

本学科では、一年次は、トマトの栽培を通して栽培の基本を学び、二年次では、造園

基礎などの科目において造園や草花の管理について学ぶ。

また、演習林を活用した森林や林産物に関する科目も多数あり、他の高校では学習できない内容を学ぶことができる。



二年次からは、草花や造園について学ぶ緑化技術コースと森林科学や土木・測量について学ぶ緑地保全コースに分かれて学習する。また、本学科では、その学習成果を測量や研究発表のコンテストなどでの全国大会出場・入賞やフラワーアレンジメントなどの国家技能検定の取得などに活かしている。また、土木・測量、フラワーアレンジメント、造園の分野において、専門的な高度な技能を持たれる外部講師による授業や実習を多数、行っている。

学科長 廣瀬 僚太

機械科

機械科は、資格取得に力を入れています。特に技能検定試験等の国家資格です。一昨年度は二級技能士四名、三級技能士三十三名、昨年度

は、二級技能士はいま

せんでした。が、三級技能士は三十五名と増えました。村山産業高校創立時の六年前は、二十数名だったので、そこから



比べれば格段に増加しています。全国を見渡せば、卒業時にクラス全員が三級技能士の資格を持つている学校もある。村山機械科もそこを目標にこれからも頑張っていきたいと思っています。

コンテスト関係では、昨年度初めて出場した「探究型課題研究発表会」で進学校中心に十九校、一〇七チームの発表するコンテストで、見事優秀賞を受賞したことです。機械科三年生の小野君、森君、聖剛君、丹野君が、風力発電装置の開発について発表しました。さらにオープンスクールのなどで使うために製作した「自動車ワイパーモーターを利用したセグウェイの開発」で日本産業技術教育学会会長賞を受賞しました。

これからの機械科は資格とものづくりでガッチリです。

学科長 山科 尚史

電子情報科

電子情報科では、国家資格の合格を目指し、工事担任者DD3種、技能検定、電気工事士などの資格試験に挑戦しております。また地域イベントにも積極的に参加し、地域社会に貢献しようと努力しています。昨年度は燃料電池電車の運行ができなかったため、今年度は燃料電池電車の乗車体験を開催できるようにしたいと考えております。

また資格試験やイベント以外でも昨年度は、若年者ものづくり競技大会・Webデザイン競技(石川県八月)に、高橋恭兵君が出場しました。技能五輪全国大会・Webデザイン職種(沖縄県十一月)に、滝口理久君が山形県代表として出場しました。いずれの大会も電子情報科では初出場となる快挙であります。



これまでの「電子道場」のものづくり活動にあらたな一歩が加わったことを喜ぶと同時に技能五輪大会でのメダリストが将来、本学科から誕生することを願っております。

学科長 本木 伸秀

流通ビジネス科

流通ビジネス科は、今年度六期生となる一年生二十九名を迎え、四月には、三年生の企画で学科歓迎会を催し、交流を深めました。一年生は、初めての検定試験も経験し、ある検定では全員合格も成し遂げ、目標に向け努力することの大切さ、合格の喜びを体験してくれました。二年生は、インターンシップ(七月八日(十日))を実施し、たいへん素晴らしい評価やお褒めの言葉をいただきました。

三年生は、資格取得はもとより、進路達成を目標に就職・進学に向け、各々やるべきことを見極め、努力しています。たいへん頑張りの続く三年生ですので、生徒たちの一生懸命な取り組みを学科としても、一生懸命に後押ししていきます。また、八月二十四日には、山形テルサを会場に生徒商業研究発表大会東北大会にビジネス部商業研究班が出場します。健闘を期待します。



学科長 日下部 雄

令和特集 親から子へ

一学年委員長 土屋 治

開校から六年目の春、平成から令和へと年号が変わったが、君たちの学校生活には全く関係はない。寧ろこの機会に入学時の希望を思い出して欲しい。時代は少子高齢化とアベノミクス効果による売手市場。進学・就職にしても学生が有利な状況にあるが、夢を叶える事は決して簡単な事ではない。

保護者として君たちに望む事は、「学生が今やるべき事をやれ」「中途半端ではなく、最後までやり抜く強い心を身に着ける」「一生付き合える友を見つけろ」である。

これからの充実した学校生活に期待します。

二学年委員長 花井 雄輔

早いもので二年生となり、今は就職に向けた活動、また部活動にと忙しい日々を送っているのではないだろうか。五月から年号も令和となり、社会における個人の評価も変化し以前よりさらに多様性が重要視されてきているようにです。個性や価値観の違いを互いに尊重し研鑽する時代です。

そこで私が言いたいのは、知り合った友人を大切にしてくださいということ。何かをしてもらう事を期待しない、自分が相手の役に立ってやりたいと思えるような友人を持つことが、ひいては将来の自分の豊かな人生に繋がると思っています。

三学年委員長 天野 正樹

一緒に入学した仲間も卒業をすればそれぞれの道へ。3年生においては、一つの大きな人生の岐路に立っている時期かと思えます。現代はSNS等の普及により、様々な情報が氾濫し、その分自己の確立が難しい時代になっていると感じます。

自分は何が好きなのか？何をしている時が一番楽しいのか？結局は自身にしか分からない事です。少し立ち止まり自分を見つめ直す時間が必要です。またその道を通じた社会貢献や自分の在り方など大きなビジョンも描いて欲しいと思います。自分で一所懸命に考え決断した事に悔いは残りません。自分を信じ頑張ってください。



学級日誌から

3年□組	4月のある日(月)	☀
もう少しでゴールデンウィークがきます。そのせいなのか、授業に少し集中しにくい人がいるようです。楽しみなのはわかりますが、今は勉強が優先だと思います。可能性に賭けないで、勉強して確実性を狙って、目の前の自分の道をススめるように、後悔しないようにしたいです。		
担任より	→正論すぎて何も言えない…自分がすべきことをやろう。	

先生でもハッとさせられる言葉……
大きな成長、大人の意識！

2年◇組	5月のある日(月)	はれ
今日はすごく暑かったです。明日からテストなのでがんばろう。(いい点とれますように。)		
と、願ってばかりでは点数はあがらないので勉強します。		
担任より	good ideaです。努力は人を裏切らないから、最大限の努力をしてテストに向かって下さい。健闘を祈ります！	

小さな決意、確かな応援、
大きな成果☆

1年○組	7月のある日(金)	晴れ
公欠でいない人の分もみんなで協力して授業を受けることができて良かったです。英語では教え合いながら問題を解くことができました。森林科学では平均点が高くてみんなが先生にほめられたのでうれしかったです。		
担任より	ああ、それを聴いて、私もうれいです。今日の疲れが癒されます。	

みんなの成長が
先生の元氣と笑顔の源♪

本校の防災について

改元からまだ日も浅く祝賀の熱が冷めやらぬ一方、危機管理上見過ごすわけにはいかない出来事も続いています。就寝の頃合いを突如脅かした山形県沖地震、多くの無辜の命を奪い去った京都アニメーション放火事件。不意に発生して日常を一変させる脅威に対し、教育現場にできることは何なのでしょう。

本校では、学校運営計画で定める「生徒の防災意識の喚起および安全対策の一層の強化」に基づき、設備点検や緊急メール配信、防災用品の備蓄等を行っています。中でも特に防災意識を喚起しうる避難訓練は、市の消防署から助言をいただきながら火災と地震、消火と負傷者搬送のように想定を変更して年二回実施されます。今後は、不審者対策、シナリオ・基本経路にとられないブラインド形式で主体的に避難を行うなど、「地域」と関わりながら主体的に「学び」を深め、「いのち」を意識する防災に、学校全体で取り組んでまいります。



部活動紹介【運動部編】

硬式テニス部

私達硬式テニス部は、シングルス、ダブルスの各種目で勝利することを目標に日々練習に励んでいます。八人と少ない人数ですが、みんなで頑張っています。これから応援よろしくお願いします。

山岳部

我々山岳部は他の部と異なり自然を相手にします。そのため雨に降られて辛い



陸上競技部

私達、陸上競技部は、一人一人が自己ベストを更新し、より上の大会の出場を目標に掲げ日々の練習に取り組んで

います。今後の大会等でも、日々の努力を自信に変え、仲間と協力し、全員が部活を通して、成長できるようなこれからも練習を頑張っています。



野球部

野球部は何事にも手を抜かないという意気をこめて「千射万箭」を胸にこめ



男子ハンドボール部

私達男子ハンドボール部は二年生八人、一年生七人で活動しています。今年には経験者が三名入部しており、部員全員の意識を向上させるきっかけになってくれています。日々の練習にもより一層の熱が入り、上位大会入賞のため

女子バレーボール部

に一人一人頑張っています。

私達女子バレーボール部は、一年生二人、二年生一人という少ない人数で日々の部活を頑張っています。助人として来てくれている人達も交え、限られた時間の中で一勝という目標に向かってたくさんの方にチャレンジしています。



柔道部

柔道部は、みんな仲良く元気で活気のある集団です。活動は短期集中を心掛け、一回一回の稽古に全力で取り組んでいます。二年連続インターハイ出場を果たしていますが感謝の気持ちと謙虚さを忘れず、今後も鍛錬を積みみたいと思います。

自転車競技部

私達自転車競技部は、六月に開催された県高校総体で総合優勝し、その後の東



男子バスケットボール部

北大会に臨み、インターハイの出場権を三名が獲得することができました。インターハイでは、悔いの残らない走りをするのが目標です。

私達バスケットボール部は、二年生四人、一年生七人、マネージャー一人で活動しています。私達は県大会ベスト16を目標とし、日頃の練習に取り組んでいます。



卓球部

私達卓球部は、県大会に出場することを目標に日々練習に取り組んでいます。自分の課題を見つけ、それを仲間と協力して解決していています。人数もとても多く、活発な部活動です。一人一人が自分の目標を達成できるように日々努力していきます。

剣道部

剣道部は四月まで男子五名

女子ハンドボール部

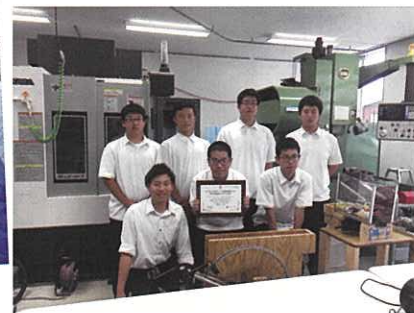
女子二名で活動を行い、四月より一年生が四名加入し、それぞれの目標を達成できるように、練習に取り組んできました。三年生は六月で引退となりましたが「切磋琢磨」しあいながら頑張ります。



サッカー部

私達女子ハンドボール部は、五人で活動を行っています。ハンドボールは七人で行う競技なので、少ない人数で全員が初心者です。生徒で様々なことを乗り越え、日々一生懸命に取り組んでいます。楽しくプレーをすることを目標に頑張っています。

新チームとなったサッカー部は、一年生三人、二年生二人、マネージャー二人の総勢七名で活動しています。人数がとて少なく大変な部分も多くありますが、選手権、総体に向けて日々の練習に頑張っており、少人数でも力を合わせてがんばります。



村産ギャラリー



前期部活動等結果報告

● 自転車競技部		● 地区総体	
男子1 km タイムトライアル	1位 鳥 峻也	男子1 km タイムトライアル	1位 鳥 峻也
女子500 m タイムトライアル	1位 大場 莉紗	女子500 m タイムトライアル	1位 大場 莉紗
男子3 km インデヴィデュアル・パシユート	1位 渡辺 拓海	男子3 km インデヴィデュアル・パシユート	1位 渡辺 拓海
女子2 km インデヴィデュアル・パシユート	1位 大場 莉紗	女子2 km インデヴィデュアル・パシユート	1位 大場 莉紗
男子16 km ポイントレース	1位 鳥 峻也	男子16 km ポイントレース	1位 鳥 峻也
男子64 km インデヴィデュアル・ロードレース	1位 清野 優太	男子64 km インデヴィデュアル・ロードレース	1位 清野 優太
女子32 km インデヴィデュアル・ロードレース	1位 大場 莉紗	女子32 km インデヴィデュアル・ロードレース	1位 大場 莉紗
学校対抗	トラク総合 1位 大場 莉紗	学校対抗	トラク総合 1位 大場 莉紗
学校対抗総合	1位 大場 莉紗	学校対抗総合	1位 大場 莉紗
● 県総体		● 柔道部	
男子1 km タイムトライアル	2位 鳥 峻也	地区総体	男子団体 2位
女子500 m タイムトライアル	3位 清野 優太	男子個人	100 kg 超級 2位
男子3 km インデヴィデュアル・パシユート	3位 大場 莉紗	女子個人	48 kg 級 1位 間宮 亮
女子2 km インデヴィデュアル・パシユート	2位 大場 莉紗	男子個人	70 kg 級 1位 佐藤 薫子
男子16 km ポイントレース	2位 大場 莉紗	女子個人	48 kg 級 1位 井上莉々花
男子64 km インデヴィデュアル・ロードレース	3位 清野 優太	男子個人	70 kg 級 1位 井上莉々花
女子32 km インデヴィデュアル・ロードレース	3位 大場 莉紗	女子個人	48 kg 級 1位 井上莉々花
学校対抗	トラク総合 1位 大場 莉紗	男子個人	70 kg 級 1位 井上莉々花
学校対抗総合	1位 大場 莉紗	女子個人	48 kg 級 1位 井上莉々花
● 地区総体		● 硬式テニス部	
男子1 km タイムトライアル	2位 鳥 峻也	地区総体	男子団体 3位
女子500 m タイムトライアル	3位 清野 優太	男子個人	70 kg 級 1位 井上莉々花
男子3 km インデヴィデュアル・パシユート	3位 大場 莉紗	女子個人	48 kg 級 1位 井上莉々花
女子2 km インデヴィデュアル・パシユート	2位 大場 莉紗	男子個人	70 kg 級 1位 井上莉々花
男子16 km ポイントレース	2位 大場 莉紗	女子個人	48 kg 級 1位 井上莉々花
男子64 km インデヴィデュアル・ロードレース	3位 清野 優太	男子個人	70 kg 級 1位 井上莉々花
女子32 km インデヴィデュアル・ロードレース	3位 大場 莉紗	女子個人	48 kg 級 1位 井上莉々花
学校対抗	トラク総合 1位 大場 莉紗	男子個人	70 kg 級 1位 井上莉々花
学校対抗総合	1位 大場 莉紗	女子個人	48 kg 級 1位 井上莉々花

新年号になり、子ども達がより良い学習環境に居れるよう、PTAと学校の「美しい調和」を願い学校での出来事を紹介しました。原稿を書いて下さった先生、生徒、広報制作をして下さった方々に感謝いたします。

PTA広報委員前期第十一号のメンバー

広報副委員長

板垣 英希

鈴木 豪

笹原 健夫

伊藤 康志

阿相 好和

石川 健吾

永岡 賢

五十嵐良一

矢口 匡彦

ファイールド 総合	2位	村山産業高校
4×100 m R	2位	村山産業高校
砲丸投	1位	多田 直黄
円盤投	1位	多田 直黄
砲丸投	2位	多田 直黄
円盤投	3位	多田 直黄
● 書道部		
山形県民ふれあいジュニア書道展	特選	渡辺 成美
第56回 山形新聞社賞	特選	渡辺 成美
条幅	特選	渡辺 成美
半紙・条幅	特選	渡辺 成美
● 農業クラブ		
山形県連盟平板測量競技会	最優秀	村山産業高校Aチーム
山形県連盟意見発表会	優秀	村山産業高校Bチーム
分野Ⅱ類	最優秀	石山 美羽
分野Ⅲ類	優秀	奥山 涼香